

Pythonで数学を

みんなのPython勉強会#86

辻真吾 (@tsjshg)

お前誰よ？（自己紹介）

- 大学の研究所に勤めています
- バイオインフォマティクスとエネルギーシステム
 - 数理工学はなんでもあり
- 明日からPyConJP行きます
 - 土曜日お昼のスポンサーセッションで司会
- www.tsjshg.info

あらすじ

- 某カンファレンスで落選したネタ
 - 本の宣伝をしたいという真意がバレたか？
- 「Pythonで数学を」改め「高次元空間の不思議」
- ゆっくり行くので気楽にお付き合いください

半径 r の円の面積は？

$$\pi r^2$$

半径 r の球の体積は？

$$\frac{4\pi r^3}{3}$$

(身の上に心配あーるの？ by淀先生)

n 次元へ一般化

原点からの距離が r 以下の領域

n 次元**超球**を考える

この体積は

$$V_n(r) = \frac{\pi^{\frac{n}{2}}}{\Gamma(\frac{n}{2}+1)} r^n$$

いかつい . . .

標準のmathモジュールだけでコードにできる

```
import math

def n_ball_vol(n, r):
    '''n次元空間において半径rの超球の体積を返す関数

    n: 次元の数
    r: 半径
    '''
    return pow(r, n) * pow(math.pi, n/2) / math.gamma(n/2 + 1)
```


半径1の円の面積は π

```
math.isclose(n_ball_vol(2, 1), math.pi)
```

```
True
```

半径1の球の体積は $\frac{4}{3}\pi$

```
math.isclose(n_ball_vol(3, 1), 4*math.pi/3)
```

```
True
```

$$V_n(r) = \frac{\pi^{\frac{n}{2}}}{\Gamma(\frac{n}{2}+1)} r^n$$

ちょっとだけガンマ関数 $\Gamma(x)$ について

ガンマ関数は階乗の一般化

正の整数 n の階乗 $n!$ は

n から1まですべての整数の掛け算

$$\text{例: } 6! = 6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 720$$

標準モジュールで計算できる

```
math.factorial(6)  
720
```

ちなみに $0! = 1$

```
math.factorial(0)  
1
```

$x > 0$ のとき

$$\Gamma(x) = (x - 1)\Gamma(x - 1)$$

また $\Gamma(1) = 1$ なので、自然数 n については

$$\Gamma(n) = (n - 1)!$$

$$\Gamma\left(\frac{1}{2}\right) = \sqrt{\pi}$$

ためしてみよう

$$\Gamma(6) = (6 - 1)!$$

```
math.gamma(6) == math.factorial(6-1)
```

True

$$\Gamma\left(\frac{1}{2}\right) = \sqrt{\pi}$$

```
math.isclose(math.gamma(1/2), math.sqrt(math.pi))
```

True

3次元空間の半径1の球の体積

$$V_3(1) = \frac{\pi^{\frac{3}{2}}}{\Gamma(\frac{3}{2}+1)}$$

$$\begin{aligned}\Gamma\left(\frac{3}{2} + 1\right) &= \frac{3}{2}\Gamma\left(\frac{3}{2}\right) = \frac{3}{4}\Gamma\left(\frac{1}{2}\right) \text{より} \\ &= \frac{\pi^{\frac{3}{2}}}{\frac{3}{4}\sqrt{\pi}} \\ &= \frac{4\pi}{3}\end{aligned}$$

ちなみに、階乗といえば再帰

```
def my_factorial(n):  
    if not isinstance(n, int):  
        raise TypeError("引数は整数型をお願いします。")  
    if n < 0:  
        raise ValueError("引数は0以上をお願いします。")  
    if n <= 1:  
        return 1  
    return n * my_factorial(n-1)
```

半径 $r = 1$ の超球の体積

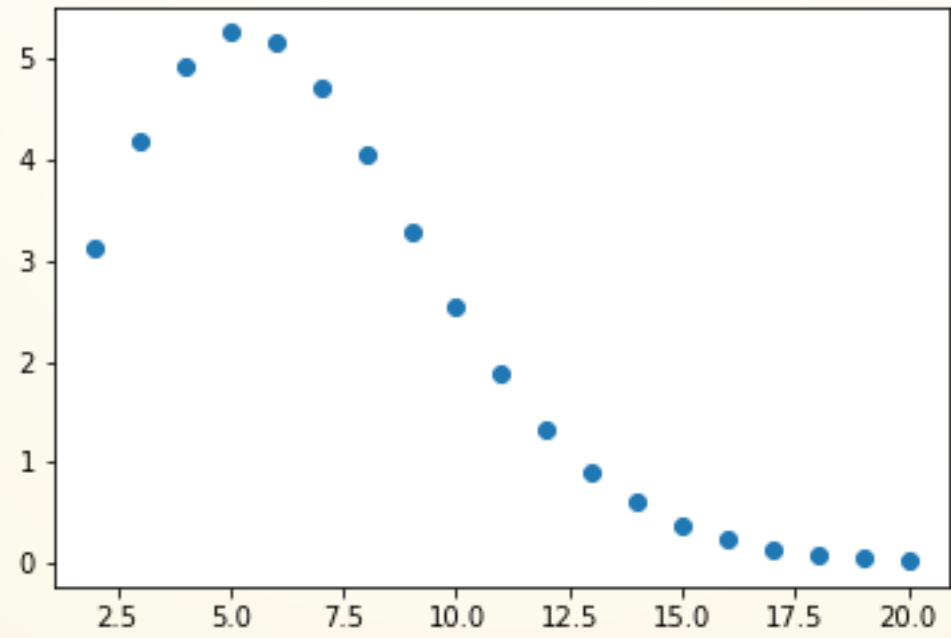
次元 n が変わるとどうなるか？

$$V_n(r) = \frac{\pi^{\frac{n}{2}}}{\Gamma(\frac{n}{2} + 1)} r^n$$

式をみているだけでは、わからない・・・

計算してプロットすればいい

```
import matplotlib.pyplot as plt
# 次元を2から20まで
dims = range(2, 21)
# 半径を1に固定して体積を計算
vols = [n_ball_vol(n, 1) for n in dims]
# プロット
plt.scatter(dims, vols)
```



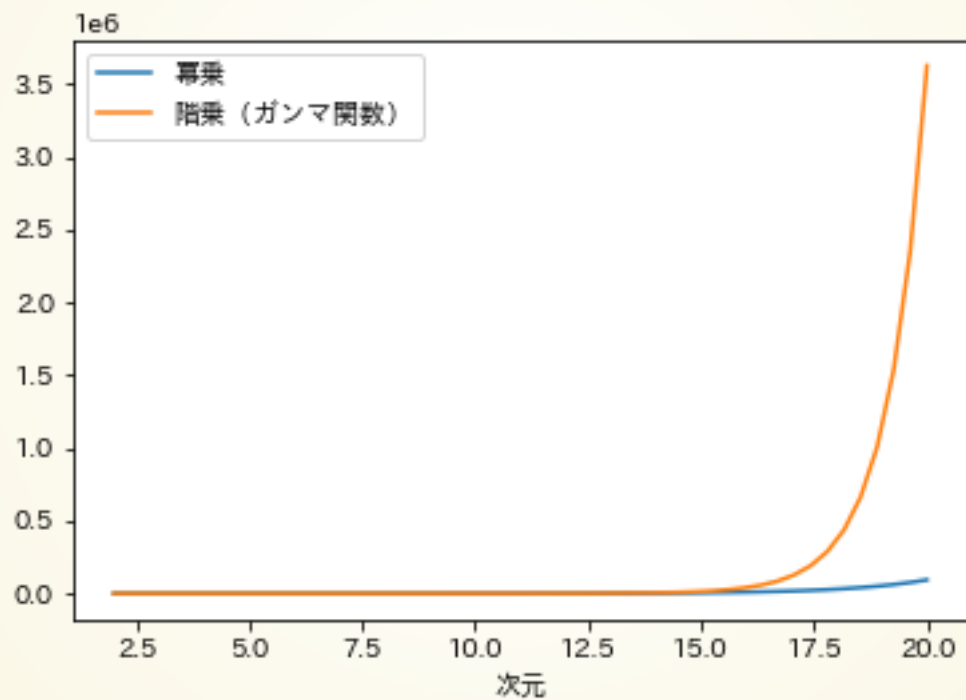
半径1の超球の体積は次元が上がると0に近づく
式を見るとわかる

$$V_n(1) = \frac{\pi^{\frac{n}{2}}}{\Gamma(\frac{n}{2} + 1)}$$

分子（上）はだいたい π の n 乗

分母（下）はだいたい n の階乗（ガンマ関数）

プロットすると増加率の違いがよくわかる



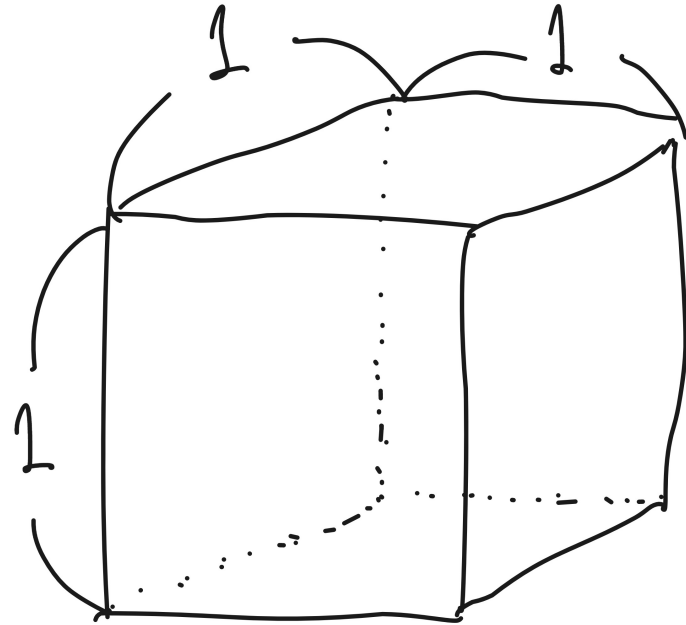
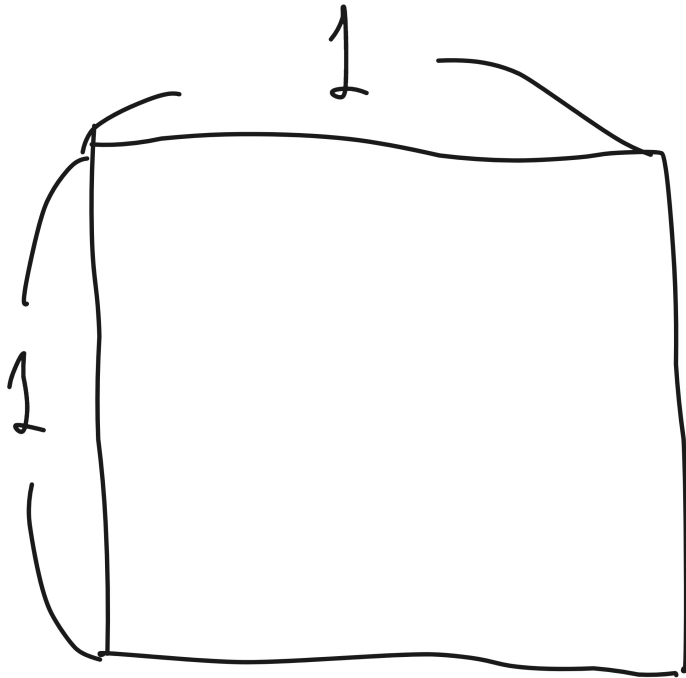
超立方体

1辺が1の正方形の面積は1

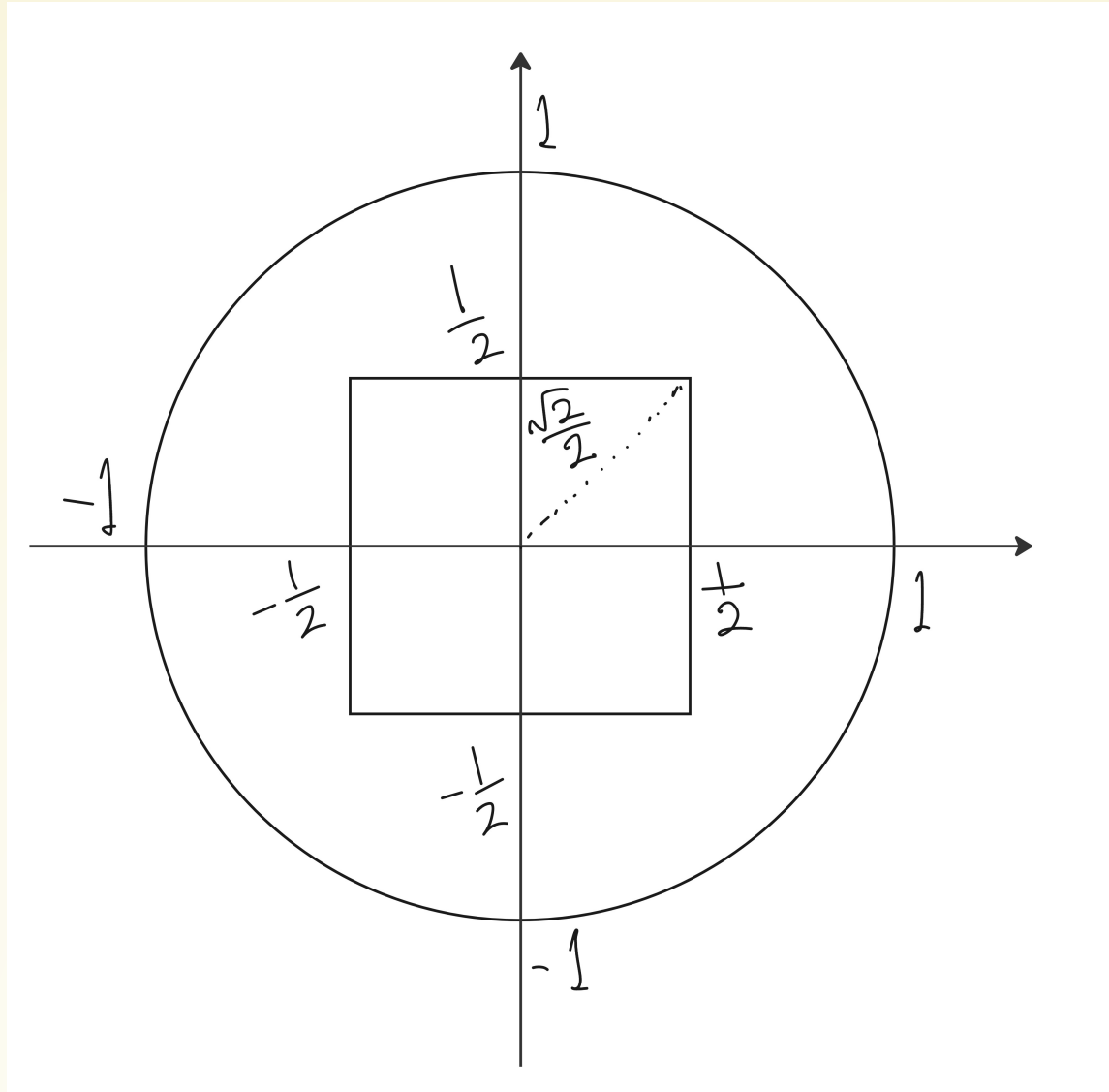
1辺が1の立方体の体積も1

1辺が1の n 次元超立方体の体積はやっぱり1

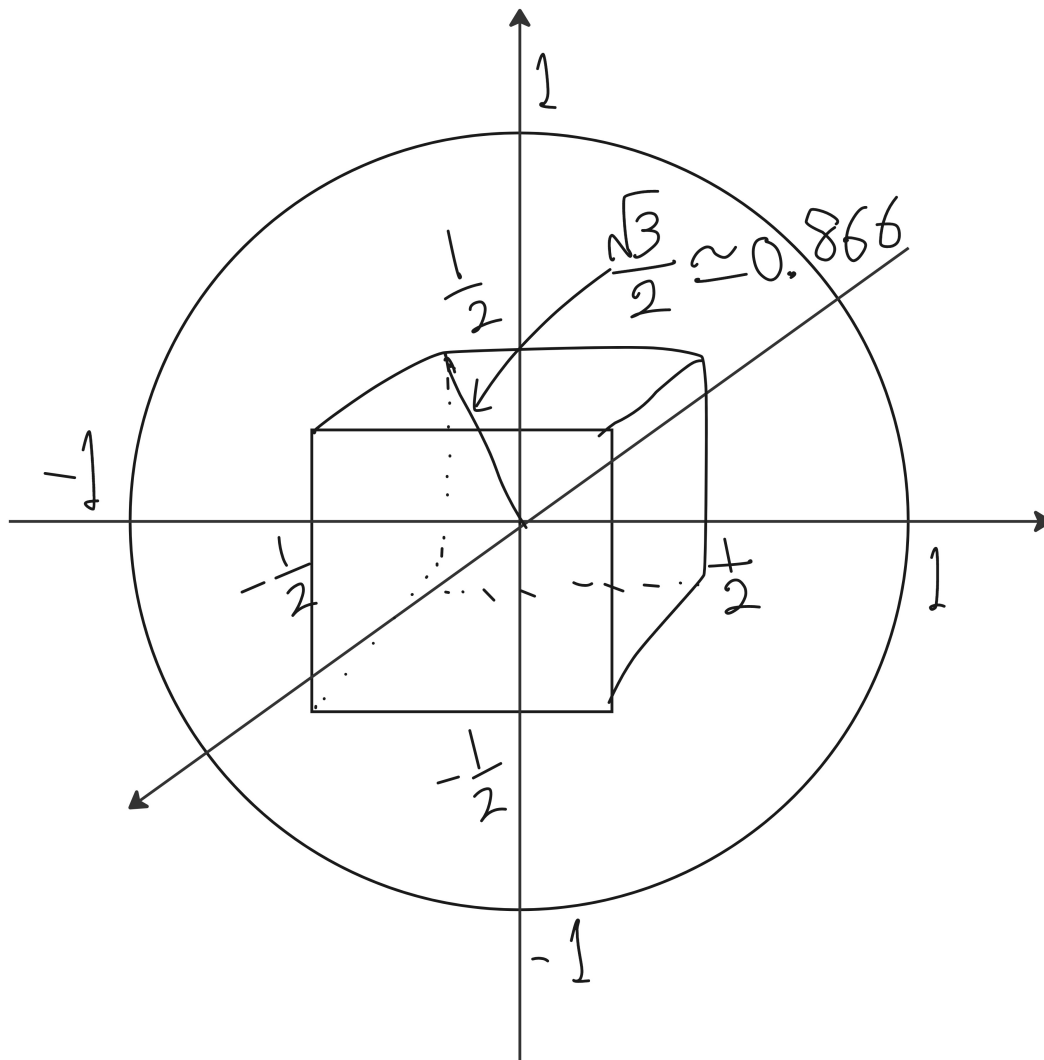
正方形と立方体



2次元では、円の内部に正方形がすっぽり収まる



3次元でも、球の内部に立方体がすっぽり収まる



超球と超立方体

1辺が1の n 次元超立方体の対角線の長さは \sqrt{n}

4次元空間では $\sqrt{4} = 2$ で半径が1の超球に内接

$\sqrt{5} > 2$ なので、5次元で出る！

高次元空間は不思議がいっぱい

Pythonで数学を学びたくなってきた
あなたに送る2冊

谷合廣紀 『Pythonで理解する統計解析の基礎』



井口和之 『Pythonで理解する微分積分の基礎』



秘密裏に線形代数の企画が進行中です

最近読んだ数学関連で一押し
原岡喜重 『はじめての解析学』

BLUE BACKS

はじめての 解析学

微分、積分から量子力学まで

Haraoka Yoshishige

原岡喜重



まとめ

- 高次元空間は不思議がいっぱい
- Pythonのコードで数学を楽しく理解
- ほんとうは特異値分解の話をしたかった